

# I おかげさまで平成27年度も、高い健全性・収益性を維持・確保できました。

## 1 基礎利益 4,599億円

基礎利益とは、保険料等収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と、利息および配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる、生命保険会社の基礎的な期間損益の状況を表す指標です。

### ■ 基礎利益の推移



## 2 保険料等収入 3兆3,578億円

保険料等収入とは、ご契約者から実際にお払い込みいただいた収入保険料（および再保険収入）による収益です。

※新契約年換算保険料とは、各契約について、お払い込みいただく保険料を1年あたりに換算した業績指標です。

### ■ 保険料等収入の推移



### ■ 新契約年換算保険料※(第三分野)の推移



## 3 ソルベンシー・マージン比率 938.5%

ソルベンシー・マージン比率とは、株価の暴落など通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標の一つです。この数値が200%を下回った場合は、監督当局による業務改善命令等の対象となります。

## 4 実質純資産額 9兆5,156億円

実質純資産額とは、有価証券や不動産等を時価評価した資産から、ご契約にかかわる各種負債等を差し引いたものであり、保険会社の健全性の状況を示す行政監督上の指標の一つです。また、平成27年度末における当社が保有する株式の含み損益がゼロとなる水準は、日経平均株価で8,100円程度となりました。

## 5 ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV) 3兆4,014億円

EEVとは、生命保険会社の企業価値を表す指標です。スタンコープ社の完全子会社化に伴い、平成27年度決算のEEVより、スタンコープ社のEEVを含めております。

## 6 格付

### 格付会社から、高い評価を得ています。

「格付」とは、会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表わしたものです。(平成28年5月1日時点)

格付投資情報センター (R&I)	日本格付研究所 (JCR)	ムーディーズ (Moody's)	スタンダード&プアーズ (S&P)
保険金支払能力 <b>AA-</b>	保険金支払能力格付 <b>A+</b>	保険財務格付 <b>A1</b>	保険財務力格付け <b>A</b>

\*「保険金支払能力」「保険金支払能力格付」は、保険会社の保険債務が約定どおりに履行される確実性についての意見です。「保険財務格付」は、保険契約に基づく優先債務を遅滞なく履行する保険会社の能力に関する意見です。「保険財務力格付け」は、保険契約の諸条件に従って支払いを行なう能力に関して保険会社の財務内容を評価した意見です。\*上記の格付は、当社が依頼して取得したものです。\*記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です。\*格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません。\*格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります。

## 7 お役に立った保険金・年金・給付金 1兆6,679億円

平成27年度にお支払いした保険金・年金・給付金の合計額は、1兆6,679億円でした(1日あたりのお支払いは約46億円)。これからも確実・迅速なお支払いに努め、お客さまのお役に立てるように確かな安心をお届けします。

